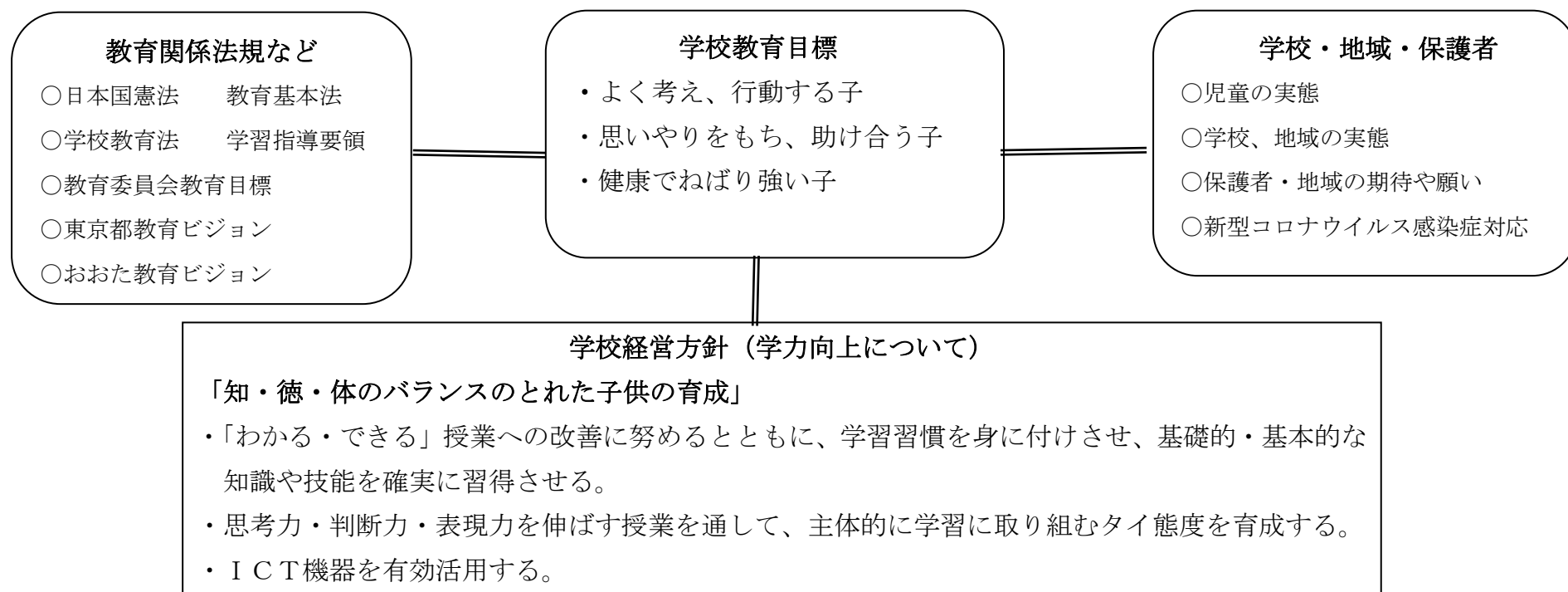


令和3年度 学力向上を図るための全体計画

大田区立六郷小学校



指導の重点

各教科	総合的な学習の時間	特別活動
<p>国語：言語事項の定着、読解力・作文力の向上</p> <p>社会：調べ学習や体験学習を通し、関心・意欲・態度を高める</p> <p>算数：基礎・基本の定着、数学的な思考力・表現力の向上</p> <p>理科：問題可決的な授業を通して、科学的思考を育てる</p> <p>生活：3つの気付き（地域・自然・自分）を深める</p> <p>音楽：音楽表現の創意工夫する力、技能を高める</p> <p>図工：基礎・基本の定着、図工的な考え方の育成</p> <p>家庭：家庭での実践に繋がる基本的な知識や技能の定着</p> <p>体育：運動の楽しさを味わいながら、運動量を確保する</p> <p>健康安全についての思考・判断を養う</p>	<p>○地域にかかわる学習活動の充実を図る。</p> <p>○情報収集や自分の考えを表現する手段として、タブレット等ICT機器の効果的な活用を図るとともに、情報モラルに関する指導を充実させる。</p>	<p>○学級活動を通して、児童の自主的・実践的な態度や健全な生活態度の育成を図る。</p> <p>○学校行事を通して、児童の集団への所属感や連帯感、自己肯定感等の育成を図る。</p>
	道徳教育	外国活動
	<p>○高い規範意識とともに、人を思いやる心や、自他の生命・人権・多様性を尊重しようとする態度の育成に重点をおいた指導を行う。</p> <p>○道徳教育の要である道徳の時間を、他の教育活動との関連を図りながら意図的・計画的に行う。</p> <p>○ねらいに応じた「考える道徳」「議論する道徳」に質的転換を図る。</p>	<p>○外国の言語に触れることを通して、様々な国の言語や文化に対する理解を深めたり親しみをもったりできるようにする。</p> <p>○外国語教育指導員と連携し、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。</p>

授業改善に向けた視点

教育課程	指導内容・方法	評価活動	研究・研修	家庭や地域との連携
<p>○朝読書を週1回、ボランティアによる読み聞かせを月1回程度行い、読書週間を各学期に設定する。</p> <p>○振替なしの土曜授業を年間9回行うことにより授業時数を確保する。</p> <p>○放課後補習（3年以上週1回）、土曜補習教室（年6回）を行い、個に応じた指導の充実を図る。</p>	<p>○学習規律・生活規律を確立（六郷スタイルの定着）する。</p> <p>○体験的・問題解決的な学習活動を積極的に取り入れる。</p> <p>○各教科でICT機器を効果的に活用する。</p> <p>○ステップ学習、東京ベシックドリル、診断テストを全学年で実施し、基礎学力の定着を図る。</p> <p>○読書学習司書を活用し、読書の日常化を図る。</p>	<p>○学習のねらいを明確にし、確かな学力の定着に努め、指導と3観点での評価の一体化を図る。</p> <p>○週案による振り返りの自己評価を行う。</p> <p>○大田区学習効果測定の結果やチェックシートをもとに、学習カルテを作成し、授業改善や個に応じた指導に努める。</p> <p>○保護者アンケート、学校評価を授業改善の資料とする。</p>	<p>○「道徳的価値を自分のこととして考えられる児童を育てる道徳授業」を研究主題とし、授業研究を中心に校内研究を行う。</p> <p>○教員の指導力向上を図るためのOJT研修を行う。</p> <p>○教育委員会や都研修センター等での研修、区の教育研究会、指導教諭の授業公開、研究発表校等への参加を通して授業力の向上に努める。</p>	<p>○個人面談を行い、学習カルテをもとに児童一人一人の成果や課題について話し合う。</p> <p>○学校公開日を有効に活用し、本校の教育活動への理解が深まるようにする。</p> <p>○学校支援本部と連携し、保護者・地域の教育力を生かす。</p> <p>○小中一貫、幼保小の連携の強化を図る。</p>

